

前年度の改善方策について実行した改善結果について

世田谷区立若林小学校

令和6年度学校評価結果からの改善方策	改 善 結 果
<p>重点目標①</p> <p>探究的な学びを通して、主体的に学習に取り組む児童の育成</p> <p>指標目標</p> <p>「私は、学校で学習した内容について理解できている。」を80.0%以上にする。→ 結果87.0%</p> <p>改善方策</p> <ul style="list-style-type: none"> 探究的な学びの素地力となる基礎学力をさらに向上させるとともに、課題発見・課題追究・まとめ・発信の学習過程を充実させ、学習への主体性を一層育む。 学習におけるICT活用をより加速化させ、協働的な学び及び個別最適な学びの充実を図る。 	<p>令和7年度学校評価結果より</p> <ul style="list-style-type: none"> 重点目標について、関係する評価項目については肯定的回答が87.0%となり、指標目標を達成することができた。一方、「学ぶことの楽しさ」に関する評価項目については、肯定的評価が71.0%であった。学びの楽しさと有用さを実感できる授業が求められる。 保護者、地域アンケートにおいても、指標目標については、肯定的回答が80.0%以上となり、探究的な学びによる学力形成について成果を感じていただいている。
<p>重点目標②</p> <p>規範意識を身に付け、自分も周りの人も大切にすることを児童の育成</p> <p>指標目標</p> <p>「私は、思いやりの心をもって人と接している。」を80.0%以上にする。→ 結果89.0%</p> <p>改善方策</p> <ul style="list-style-type: none"> 規範意識の醸成について、教育活動全体を通じて育み、場や目的、人に応じて適切な言動がとれるように指導を継続していく。 学び舎あいさつ運動や自校のあいさつ運動をさらに活性化させ、あいさつを通じた児童の健全育成を図る。 	<p>令和7年度学校評価結果より</p> <ul style="list-style-type: none"> 重点目標について、関係する評価項目については肯定的回答が89.0%となり、指標目標を達成することができた。一方、基本的な生活習慣に関する評価項目については、77.7%であった。時間や学校のきまりを守る意識を、生活指導を通して高めていく。 保護者アンケートにおいても指標目標については、肯定的回答が86.0%となり、子どもの規範意識や思いやりの心が育成されていると感じていただいている。一方、あいさつに関する評価項目においては、65.0%であったため、学校・家庭・地域が連携したあいさつ指導を今後も取り組んでいく。
<p>重点目標③</p> <p>積極的に運動し、目標に向かってねばり強く取り組む児童の育成</p> <p>指標目標</p> <p>「私は、自分が立てた目標に向かって、ねばり強く運動に取り組んでいる。」を80.0%以上にする。→ 結果 77.0%</p> <p>改善方策</p> <ul style="list-style-type: none"> 体育の授業や休み時間の遊び、他の運動に関する取組を充実させ、体を動かすことの楽しさや心地よさを味わわせる。 	<p>令和7年度学校評価結果より</p> <ul style="list-style-type: none"> 重点目標について、関係する評価項目については肯定的回答が77.0%となり、指標目標を達成することができなかった。児童が立てる目標の内容や達成するための手順、物事へのねばり強さなど、児童一人ひとりへの指導や支援を充実させ、次年度は、80.0%以上となるよう改善を図る。 保護者アンケートにおいては、指標目標について肯定的回答が64.0%となり、子どもがねばり強く運動に向かうことについて課題と捉

<ul style="list-style-type: none"> ・体育の授業や若小タイム（体力向上の取組）において自分の目標を設定させ、その目標を達成することを意識させて運動に取り組ませる。 	<p>えている保護者が多かった。また、校内での体力向上の取組の充実も望んでいる。目標を設定しての運動実践は、校内で広がってきているので継続させていく。</p>
<p>重点目標④</p> <p>学校や地域の特色を踏まえた魅力ある教育活動の推進と、「世田谷杜の学び舎」における取組の充実</p> <p>指標目標</p> <p>「私は、地域や地域の人と関わる学習に、意欲的に取り組んでいる。」を80.0%以上にする。→ 結果68.0%</p> <p>改善方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域連携型の授業のねらいや、育つ力について児童にも理解をさらに促し、学習への主体性を育てていく。 ・異校種交流をさらに充実させ、多様な交流経験から自分の考えを広げ深めたりすることができるように計画していく。また、社会事象を自分事として考え、行動に移すことができる児童を育てていく。 	<p>令和7年度学校評価結果より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重点目標について、関係する評価項目については肯定的回答が68.0%となり、指標目標を達成することができなかった。学習している姿としては、積極的に学びに向かう姿勢が見られたが、評価においては、実態と意識との差が大きかった。地域連携型の学びの楽しさと探究のやりがいを子どもにより実感させていく。 ・保護者・地域アンケートにおいては、肯定的評価が88.0%・97.0%と高い数値であった。学習や行事等で教育活動の充実を実感され、子どもの姿や声から高い評価を得られたと感じている。
<p>重点目標⑤</p> <p>「なりたい自分」につなげるキャリア教育の充実</p> <p>指標目標</p> <p>「私は、目標をもち、その実現に向けて努力している。」を80.0%以上にする。→ 結果82.0%</p> <p>改善方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な活動の前に、活動のめあてをしっかりと確認することで、めあてへの意識を高くもって活動に取り組むことができるようにする。そうすることで、活動からの学びや得るものも多くあると考える。 ・目標に向かって努力している姿を称賛し、子ども同士で高め合うことから成長につなげ、なりたい自分につながるように工夫していく。 ・「キャリア・パスポート」について、児童自身が過去の記述を見ながら自己の成長を捉え、なりたい自分をめざして新たな目標を立てることができるように、本パスポートの目的を改めて子どもたちに周知していく。 	<p>令和7年度学校評価結果より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重点目標について、関係する評価項目については肯定的回答が82.0%となり、指標目標を達成することができた。担任や様々な先生からのアドバイス・励ましも子どもたちが目標に向かう原動力となっている。 ・保護者アンケートにおいて、本評価項目の関連項目「本校は、子どもが立てた目標の実現のために支援している。」については、肯定的評価が58.0%に留まった。評価を行うには難しい項目ではあったが、キャリア教育による児童の変容を、保護者にもよく伝わるように、実践についての紹介や「キャリア・パスポート」の改善を行っていく。地域アンケートにおいては、関連項目「本校では、生き方や将来について考える授業を行っていることについて知っていますか。」において、肯定的回答が82.0%となり、実践したことの周知に成果が見られた。